



奄美群島青年団NW会議 in 知名

奄美群島青年団連絡協議会が主催するネットワーク会議in知名が、1月17、18日にありました。初日は、沖永良部島ケイビングガイド連盟の賀来裕二さんによるケイビングの講演などがあり、2日目には、現在工事が進められている地下ダムの視察がありました。



セーフティーハンド贈呈式

交通安全教室が、1月8日、田皆小学校でありました。教室では、道路を横断する際の意思表示をするセーフティーハンドというスポンジ製の手の模型が配付され、沖永良部警察署職員の指導のもと、児童たちは少し緊張しながらも、注意しながら横断していました。



島の農業発展に期待を込めて

沖永良部地下ダム通水記念式典が、1月23日にありました。国営沖永良部地下ダムにおいて、一部受益地へ畑かん用水を配水することになったことから、関係者ら約70名が出席し、島の農業の生産性向上と経営安定に期待を込め、通水を祝いました。



全島のヤッコ踊りが大集合！

全島ヤッコ踊り大会が、1月18日、和泊町民体育館でありました。本町からは、瀬利覚・正名・田皆の3団体が伝統のヤッコを披露しました。このほか、島内の民謡団体も参加し、観客は、迫力あるヤッコ踊りや唄、三味線を楽しんでいました。



子ども芸能祭

子ども芸能祭が、1月24日、あしびの郷・ちなでありました。総勢120名の子どもたちが、エイサー、島唄、琉球・日本舞踊など、日頃の練習の成果を発表したほか、上平川大蛇踊り保存会の子どもたちが友情出演し、大人顔負けの『上平川大蛇踊り』を披露しました。



新消防車両のお披露目

中央分団の新消防車両お披露目会が、1月11日、小米港でありました。知名幼稚園の元気なお遊戯が披露されたほか、新車両との記念撮影、乗車・放水体験がありました。平勝彦分団長はあいさつで、「今後も皆さんが安心して暮らせるよう地域の予防活動に努めます。」と述べました。